

令和6年度財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、役職員の退職に備えるため、期末退職給付要支給相当額を計上していません。

(2) 消費税等の会計処理

税込み方式によって行っています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高（単位：円）

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	1,500	0	0	1,500
小 計	1,500	0	0	1,500
特定資産				
退職給付引当資産	1,596,528	560,000	0	2,156,528
事業運営安定化積立金 2	30,000,000			30,000,000
事業運営安定化積立金 3	10,000,000			10,000,000
事業運営安定化積立金 4	5,000,000			5,000,000
事業運営安定化積立金 5	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	51,596,528	560,000	0	52,156,528
合 計	51,598,028	560,000	0	52,158,028

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本金	1,500	1,500		
小 計	1,500	1,500	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,156,528		560,000	2,156,528
事業運営安定化積立金 2	30,000,000			
事業運営安定化積立金 3	10,000,000			
事業運営安定化積立金 4	5,000,000			
事業運営安定化積立金 5	5,000,000			
小 計	52,156,528	0	560,000	2,156,528
合 計	52,158,028	1,500	560,000	2,156,528